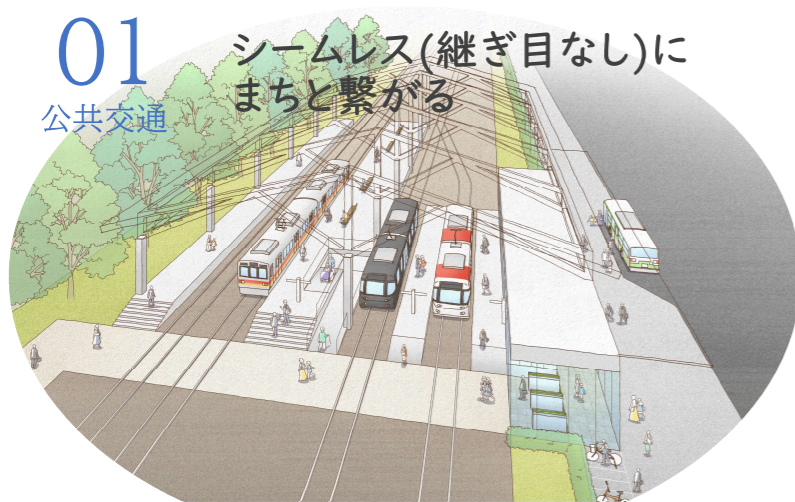


エキ、マチ、ジブン。 南富山で始める。南富山から始まる。



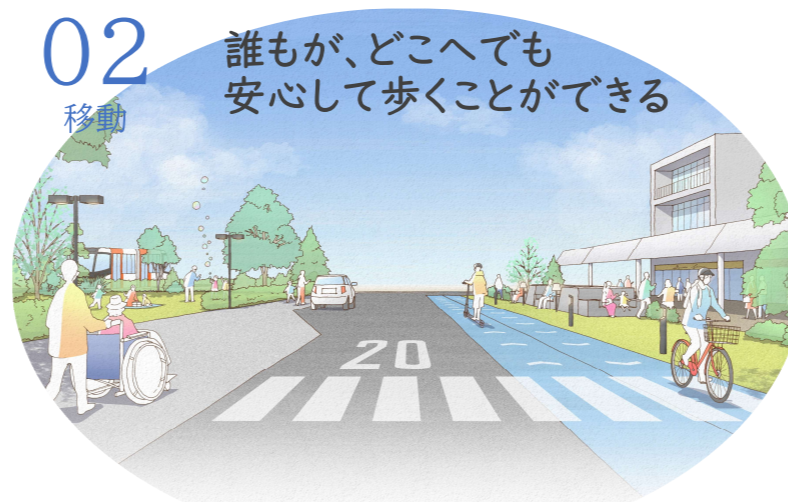
南富山は路面電車や鉄道、バスなどの多様な公共交通が交わるまち。市内有数の文教地区で、多くの子供や学生の姿が見えるまち。朝夕の通勤や通学、休日の家族とのおでかけ、入学と卒業の出会いや別れ… 毎日、毎週、毎年の暮らしの“始まり”が南富山にある。これまで南富山で育まれてきた、みんなの暮らしの重なりは、まちに「懐かしさ」と「新しさ」という彩りを与えてきた。これからの未来に向けても、駅、まち、自分の“起点”を南富山にしていく。富山の新たな地域性と価値が生まれるまちを目指して。



01 シームレス(継ぎ目なし)に
まちと繋がる
公共交通

市内電車や鉄道、路線バスなどの結節力と利便性を高め、様々な場所にアクセスしやすい環境の実現を目指します。

- 望まれる
取組み・活動
- ◎公共交通結節機能の強化
- ◎利用しやすい駐輪・駐車環境
- ◎待合環境の向上
- ◎公共交通と地域の連携促進



02 誰もが、どこへでも
安心して歩くことができる
移動

十分な幅員や段差のない歩行空間がつながり、自動車にとっても安全に移動できる環境の実現を目指します。

- 望まれる
取組み・活動
- ◎バリアフリーな歩行空間
- ◎周辺道路とのネットワーク
- ◎自動車や自転車との共存
- ◎安全で快適な通行の啓発



03 住みたい、住み続けたい
安全で豊かな環境が整っている
居住環境

安全に住み続けられるインフラが整い、身近な自然や地域との繋がりが感じられる環境の実現を目指します。

- 望まれる
取組み・活動
- ◎緊急時にも安全な都市基盤
- ◎住民同士の豊かな繋がり
- ◎身近な自然を感じられる空間
- ◎コミュニティを支える仕組み



04 まちの中に自分らしく過ごせる
場所や目的がある
暮らし

日常の中に、誰もがいつでも居られる空間や立ち寄りたくなる場所があり、出掛けたくなる環境の実現を目指します。

- 望まれる
取組み・活動
- ◎日常の生活で使える居場所
- ◎滞留や来街行動を促す機能
- ◎外と繋がる開かれた空間
- ◎魅力を持続できる運営体制



05 新しい学びやチャレンジに
触れる、できる、したくなる
付加価値

多様な世代や主体が協働し、南富山のポテンシャルを活かした新しい価値や意欲が生まれる環境の実現を目指します。

- 望まれる
取組み・活動
- ◎多目的な利用ができる空間
- ◎教育機関や企業等との連携
- ◎地域内不動産の有効活用
- ◎南富山を伝える情報発信